

## 研究公開用文書

<b>研究名：</b> メソトレキセートの髄液濃度のゲノム薬理学的研究
<b>研究の概要：</b> 抗がん剤の一種であるメソトレキセートの投与においてその髄液中の濃度や中枢神経系の副作用（MRI の画像異常や神経症状）とメソトレキセートの代謝経路に関わる酵素の遺伝子の関連を調べることで、メソトレキセートの有効で安全な投与が可能となるようになる可能性があります。 患者さんからいただいた血液から DNA を抽出し、メソトレキセートの代謝に関わる酵素などの遺伝子を調べます。
<b>研究対象：</b> 横浜市立大学附属病院小児科において急性白血病の治療を受けられた患者さんを対象としています。
<b>研究責任者：</b> 医学部附属病院 所属：発生成育小児医療学 氏名：柳町 昌克
<b>研究実施期間：</b> 平成 25 年 6 月 1 日 ～ 平成 30 年 5 月 31 日
<b>連絡先：</b> 横浜市立大学医学部附属病院 所属：発生成育小児医療学 氏名：藤田 秀次郎 〒：236-0004 住所：横浜市金沢区福浦 3-9 電話：045-787-2922

【平成 27 年 10 月 5 日事務担当確認】